

G20 大阪サミットにともなう市民社会との対話 ～C20のプロセスと主要アジェンダ～

【日時】 2018年4月21日（土）14:00～16:30

【場所】 甲南大学西宮キャンパス201教室（定員50人）
（阪急 西宮北口駅 徒歩3分 <http://www.konan-cube.com/access/>）

【対象】 大学生・大学院生、NGOスタッフ・ボランティア、関心ある一般市民など

【主催】 国際開発学会 社会連携委員会

【共催】 国際開発学会 人材育成委員会、関西NGO協議会

【後援】 JICA 関西、気候ネットワーク、アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）

【協力】 関西SDGsプラットフォーム

【参加費・資料代】 無料

【趣旨】 2019年、日本で開催されるG20サミット首脳会議は、大阪を開催地とすることが決定した。これにともない、市民社会と政府が対話するC20も開催される予定である（ただし、開催地は未定）。このC20とはなにか。登壇者には、そのプロセスや意義について解説いただくとともに、何が主要アジェンダになるのか、なるべきなのかをご議論いただく。昨今、国際会議のアジェンダは、2015年9月に国連総会で採択されたSDGsと関連づけられていることから、登壇者には、このSDGsとの関係についても言及していただく。

【登壇者の氏名・プロフィール】 稲場雅紀氏。1969年生まれ。現在、SDGsの達成にとりくむNGO/NPOのネットワーク団体「SDGs市民社会ネットワーク」専務理事、日本政府が設置する「SDGs推進円卓会議」メンバー等。今年度、アルゼンチンで開催されるG20にともなうC20（2018年8月開催予定）の準備会合にも参加予定である。

【スケジュール】

13:40 開場

14:00 趣旨説明（国際開発学会社会連携委員会 委員・大阪大谷大学 教員 岡島 克樹）

14:10 C20のプロセス概要と主要アジェンダーアルゼンチンC20準備会合への参加を踏まえて
（SDGs市民社会ネットワーク 専務理事 稲場 雅紀 氏）

15:40 コメント（国際開発学会 会員・ヒューライツ大阪 所長 三輪 敦子 氏）

16:00 フロアとのやりとり

16:20 閉会挨拶

16:30 終了

【申込】 事前にメールで参加申込してください。あて先は okajima_katsuki@yahoo.co.jp、「件名」に「国際開発学会社会連携委員会セッション参加希望」、「本文」に①氏名、②所属先を記入してください。（48時間以内に受領確認メールを送付する）

以上